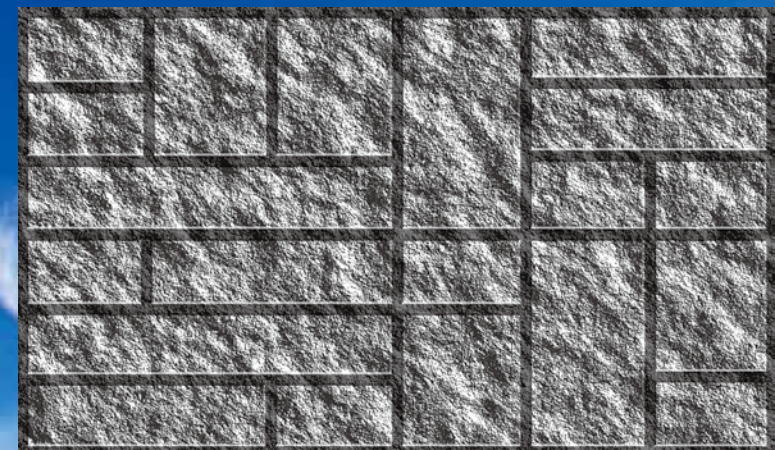


NETIS 登録番号 HR-080006-VE

KP BLOCK

KPブロック(省力型間知・1個/㎡)



八束コンクリート工業株式会社

島根県松江市宍道町大字佐々布1032 TEL.0852-66-0322 FAX.0852-66-1271
【松江中央営業所】

島根県松江市東朝日町158-8 TEL.0852-60-2771 FAX.0852-60-2772

2016.07

八束コンクリート工業株式会社

特 長

- 施工時に自立するよう設計されたブロックですので、背面からのサポート等による支持をする必要がなくなりました。
- 従来型製品に比べ、胴込コンクリート部を 5 倍～8倍大きくしたため、強固な練積み擁壁を形成できます。
- 水抜き孔は、製品の左右にノックアウトタイプの切り欠きを設けていますので、必要に応じて2～3㎡に1ヶ所の水抜きパイプを簡単に設置することができます。



1:0.5 勾配で水平



水抜き孔



製品と同じ模様の発泡スチロール型枠を用意しております。

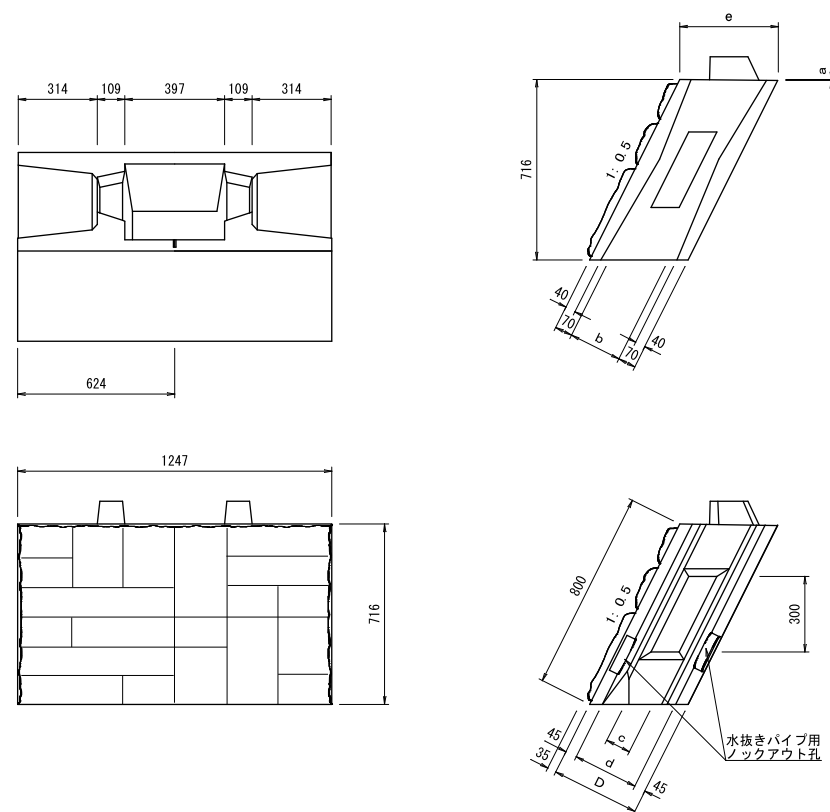


施工用 バール差込用切り欠け



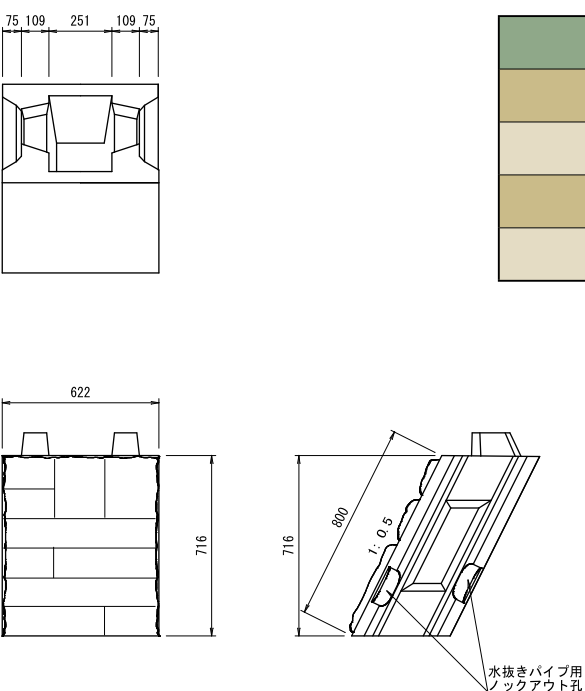
製品図
規格表

A型



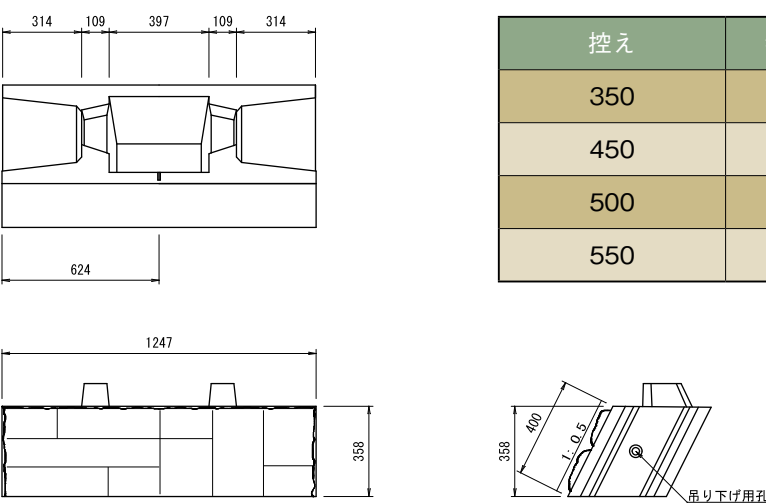
控え	寸 法 (mm)						胴込量 (㎡)	参考質量 (kg)
	D	a	b	c	d	e		
350	350	4	210	100	260	391	0.198	414
450	450	6	310	200	360	503	0.288	435
500	500	6	360	250	410	559	0.333	446
550	550	6	410	300	460	615	0.361	480

B型



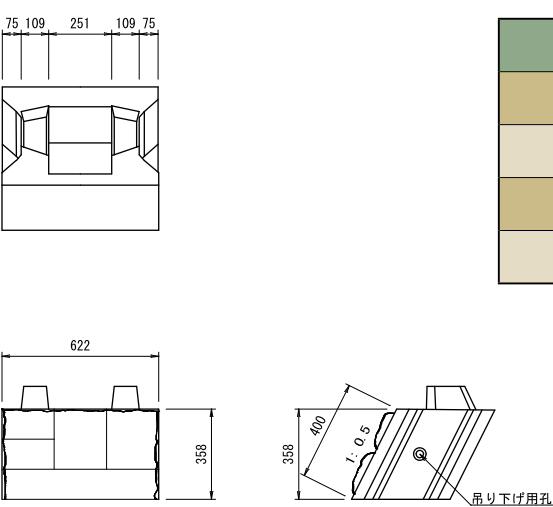
控え	参考質量 (kg)
350	253
450	274
500	285
550	310

C型



控え	参考質量 (kg)
350	228
450	251
500	260
550	285

D型

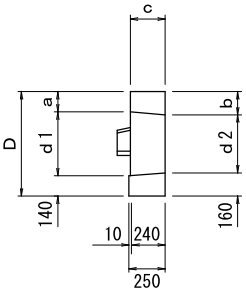
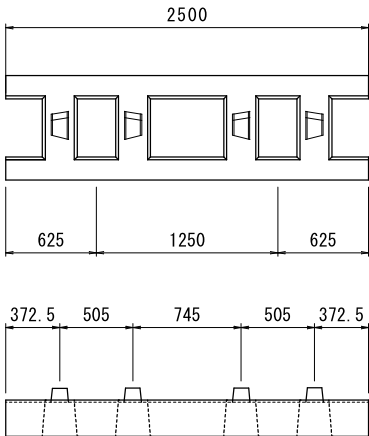


控え	参考質量 (kg)
350	114
450	121
500	130
550	140

天端 L 型



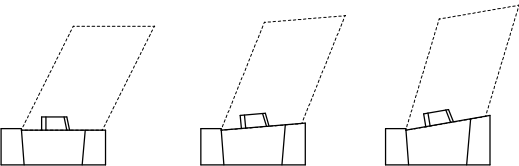
L=2500



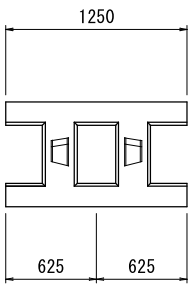
5分

4分

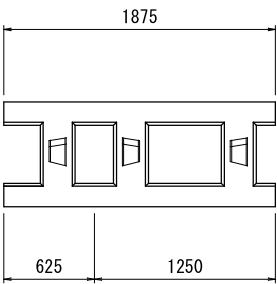
3分



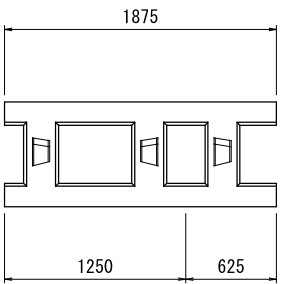
L=1250



L=1875R



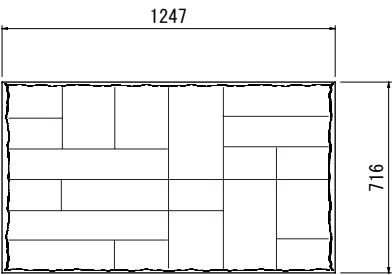
L=1875L



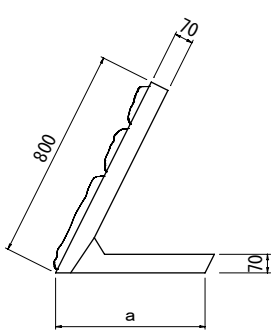
控え	寸 法 (mm)						胴込量 (㎡)	参考質量 (kg)
	D	d 1	d 2	a	b	c		
350 3分用	550	324.5	280	85.5	110	311	0.138	572
350 4分用	550	322	280	88	110	274	0.130	542
350 5分用	550	320	280	90	110	240	0.122	511
500 3分用	720	446.2	400	133.8	160	341	0.200	765
500 4分用	720	443	400	137	160	288	0.185	700
500 5分用	720	440	400	140	160	240	0.172	637

天端L型ブロック A(LA)詳細図

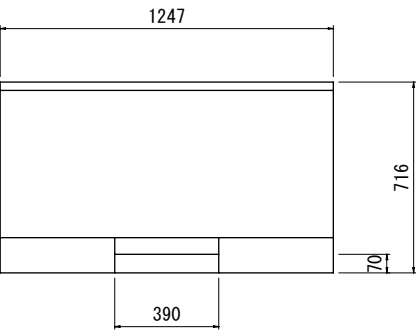
正面図



断面図



背面図



控え	a (mm)	参考質量 (kg)			
		LA	LB	LC	LD
350	391	247	123	132	66
450	503	254	126	139	69
500	559	257	128	142	71
550	615	261	130	146	73

歩 掛

KP ブロック歩掛

(10㎡当たり)

名 称	規 格	単 位	350 型	450 型	500 型	550 型
KP ブロック	1 個／㎡	個	10.0			
胴込コンクリート	18-8-40	㎡	1.98	2.88	3.33	3.61
世 話 役		人	0.1	0.1	0.1	0.1
ブロック工		人	0.3	0.4	0.4	0.4
普通作業員		人	1.0	1.2	1.2	1.2
ラフテレーンクレーン	25 t吊り	日	0.3	0.4	0.4	0.4
雑品		式	1.0	1.0	1.0	1.0

- ラフテレーンクレーンは標準的なものであり、現場条件に応じて選定してください。
- 現場にて小運搬が必要な場合は、別途計上してください。
- 施工延長が30m未満の場合は、ラフテレーンクレーンの運転時間を30%割増ししてください。
- 必要に応じ3㎡に1ヶ所程度、水抜き孔を設けてください。

KP 基礎ブロック歩掛

(10m 当たり)

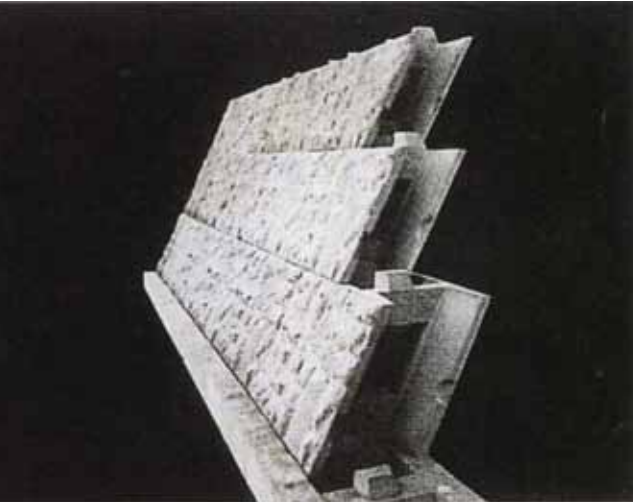
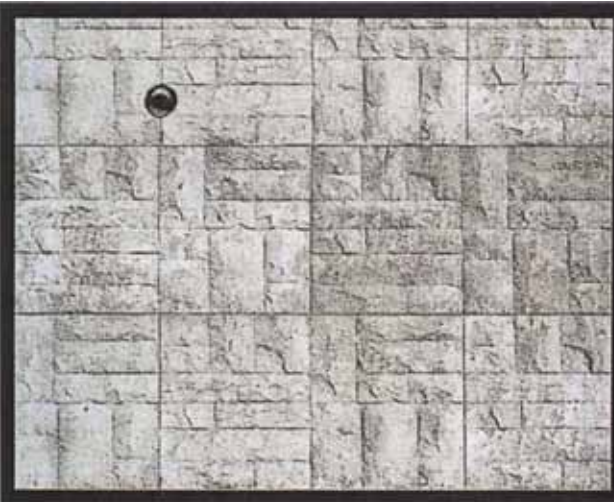
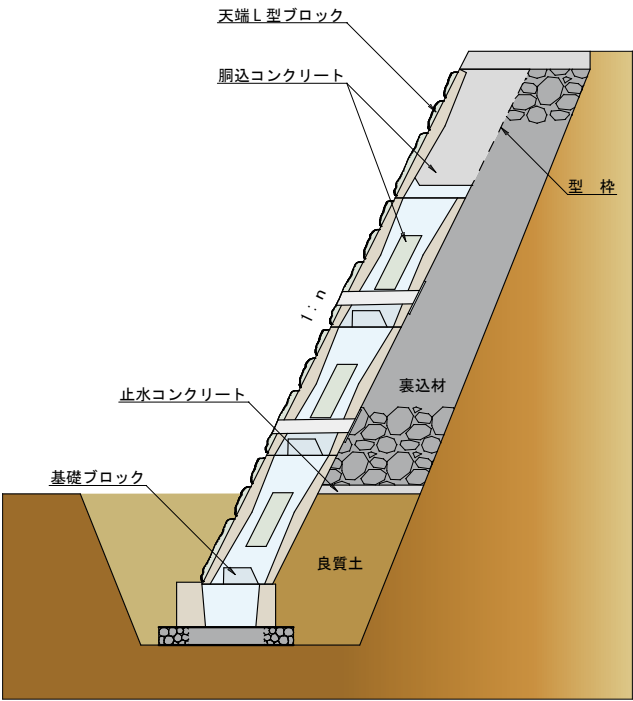
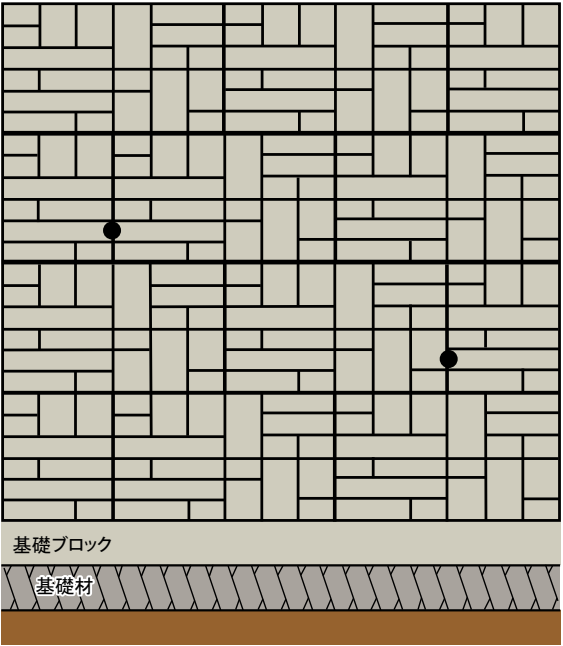
名 称	規 格	単 位	350 型	500 型
KP 基礎ブロック	L=2.5m	個	4.0	
胴込コンクリート	18-8-40	㎡	P6 胴込量×4	
世 話 役		人	0.1	0.1
ブロック工		人	0.2	0.2
普通作業員		人	0.5	0.5
ラフテレーンクレーン	25 t吊り	日	0.2	0.2
雑品		式	1.0	1.0

- ラフテレーンクレーンは標準的なものであり、現場条件に応じて選定してください。
- 現場にて小運搬が必要な場合は、別途計上してください。
- 施工延長が30m未満の場合は、ラフテレーンクレーンの運転時間を30%割増ししてください。

施工
状況



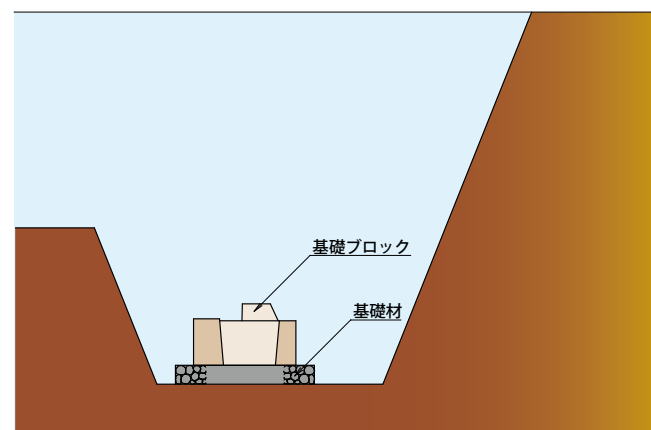
標準
構造図



施工 手順

1 基礎工

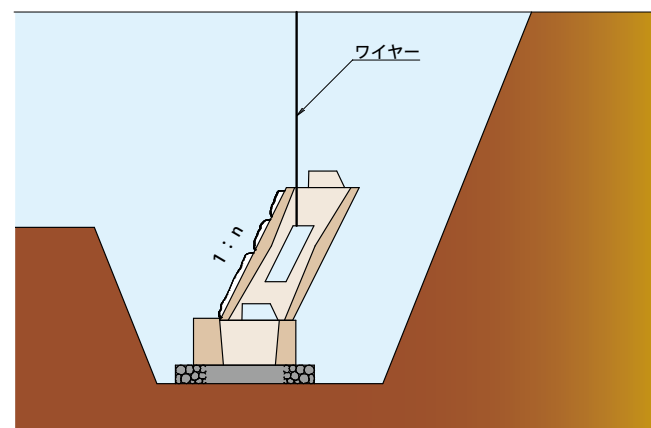
掘削底面に基礎材を敷き並べ十分に転圧した後、基礎ブロックを所定の位置に据付けます。



2 最下段ブロックの据付け

クレーンにてワイヤーを使用してブロックを吊り上げ、据付け用丁張に合わせて据付けます。

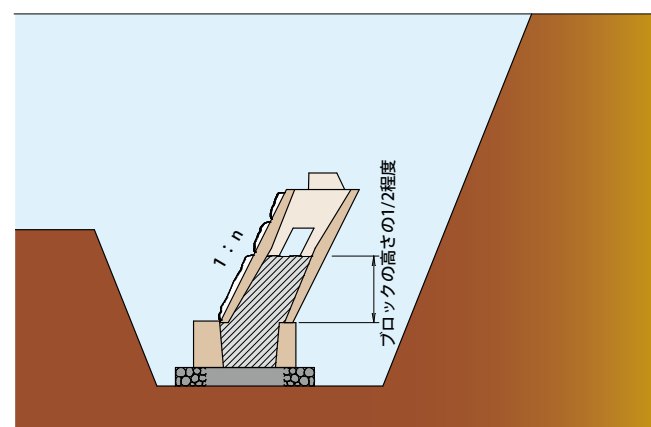
所定勾配の確保が不十分な場合は、ライナープレート (1 ~ 2mm) 等により微調整を行います。



3 1 段目胴込めコンクリート打設

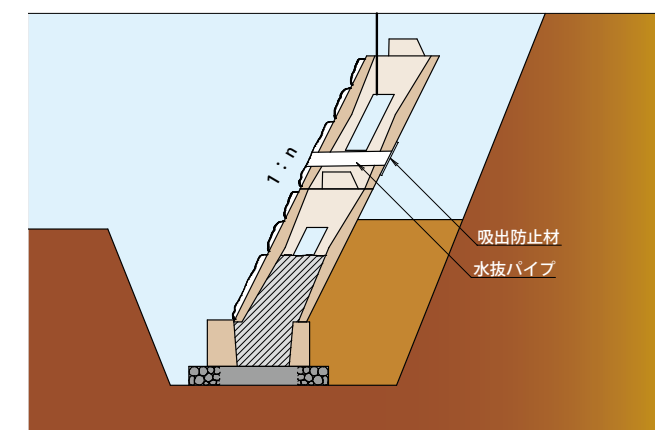
胴込めコンクリートを充填し、入念に棒パイプ等で締固めを行います。この際、コンクリートの打継目がブロックの高さの 1/2 程度になるよう施工してください。

(コンクリートの水平打継目がブロックの水平目地の位置と同じにならないようご注意ください。)



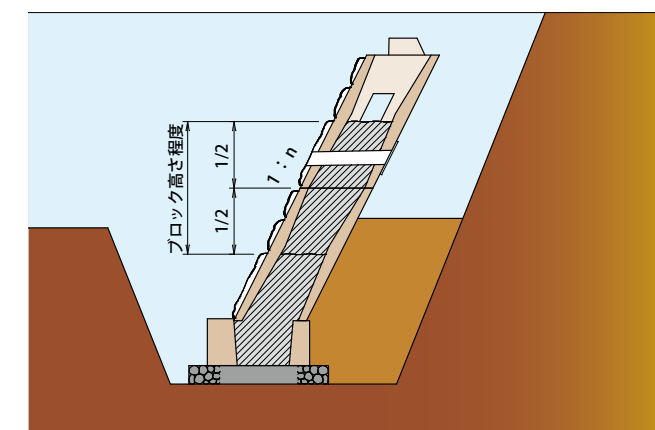
4 2 段目のブロック据付け

施工手順②と同様に 2 段目を据付け、必要に応じて水抜きパイプを設置します。



5 2 段目胴込めコンクリート打設

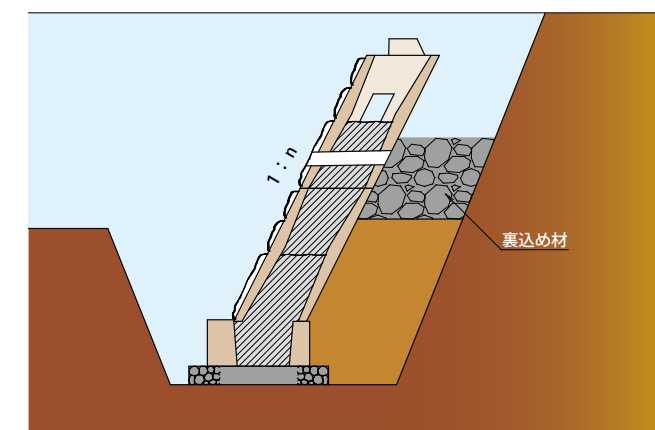
胴込めコンクリートを施工手順③と同様に 2 段目のブロックの高さの 1/2 程度の高さまで打設します。



6 裏込材の充填

裏込材の充填は、埋戻し土 (盛り土の場合) の 1 回のまき出しに先行して行います。

1 回当たりの積層高さは 30cm を標準とし、順次施工してください。



7 3 段目以降の据付け

施工手順④～⑥を繰り返して規定高さまで積み上げ、天端処理を行います。必要に応じて、天端 L 型ブロックをご使用ください。